



平成29年春季全国火災予防運動

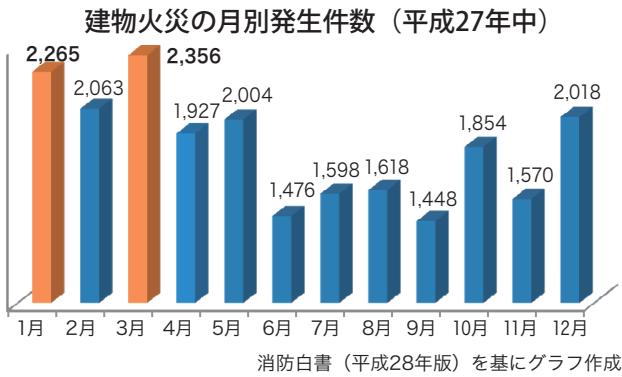
予防課

消防庁では、「消しましよう その火その時 その場所で」を平成28年度全国統一防火標語とし、平成29年3月1日から7日までの7日間にわたり、「春季全国火災予防運動」を実施します。

平成27年中に全国で発生した建物火災は22,197件ですが、月別の発生件数をみますと、3月が最も多く(2,356件)、次いで1月(2,265件)、2月(2,063件)となっており、冬場だけではなく、春先にも火災が多く発生する傾向にあります。

火災による被害を減らすためには、一人ひとりが普段の生活の中で、防火に対する意識を高め、火災予防の対策を行うことが何よりも大切です。

火災予防運動の期間中は、全国各地で消防訓練や、防火に関する講習のほか、防火防災に関する展示、体験型イベントなど各種行事が行われますので、是非この機会に防火の知識や技能の修得に努めるなど、防火意識を高めましょう。

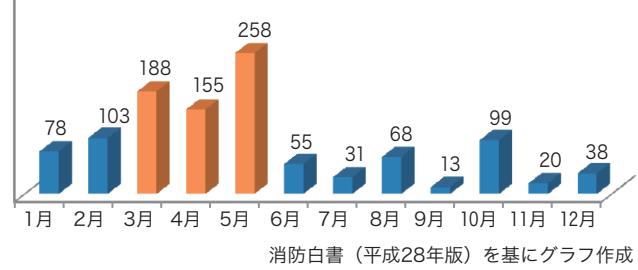


平成29年春季全国火災予防運動広報ポスター

また、この火災予防運動に合わせて、山火事予防に対する意識を高め、森林の保全と地域の安全に資することを目的とした「全国山火事予防運動」を林野庁と共同で実施します。

平成27年中における月別の林野火災の発生件数をみますと、3～5月の間の発生件数が全体の過半数を占めています。主な出火原因是、たき火、火入れ、放火となっており、これは、春を迎えての火入れや入山者が増加するためと考えられます。林野周辺にお住みの方や入山する方は、この時期に、山火事への防火意識を高め、山火事予防に御協力いただきますようお願いします。

林野火災の月別発生件数（平成27年中）



林野火災の主な出火原因（平成27年中）

たき火	火入れ	放火 ^注	たばこ	火遊び	その他
293	174	100	70	31	438

(注：放火の疑いを含む)

消防白書（平成28年版）より



「全国山火事予防運動」ポスター：資料提供 林野庁

問合せ先

消防庁予防課 市川
TEL: 03-5253-7523